

【参考】 マイクロソフト サポート窓口への問合せで得た回答

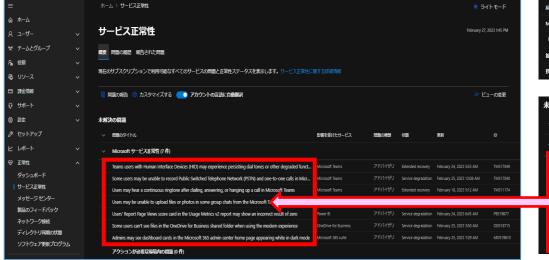


■ MicroSoft管理センターの日本語化表示設定について

[問合せ内容] 2023/02/27 (月)

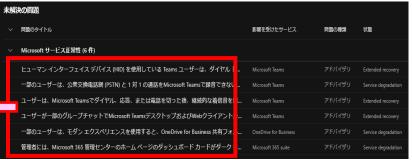
ユーザーテナントのよく参照するページに一覧表示が英語表記になっています。 日本語表記に変更する方法を教えて頂けると助かります。

①正常性→サービス正常性の一覧表示部



Microsoft 365 サポート エンジニア 阿部 遥 Cloud Identity マネージャー: 佐藤 佐藤 大樹 | Email: v-dasato@microsoft.com







【参考】マイクロソフト サポート窓口への問合せで得た回答



■ MicroSoft管理センターの日本語化表示設定について

Microsoft 365 サポート エンジニア 阿部 遥 Cloud Identity マネージャー: 佐藤 佐藤 大樹 | Email: v-dasato@microsoft.com

[Case #:35259138] Microsoft 365 サポートからのご連絡

本メールの回答で問題が解決しない場合には、お客様の問題解決に向けて引き続きサポートさせていただきたく存じますので、お忙しいところ恐縮ですがご確認いただいた結果をお知らせいただければ幸いです。また、お送りした内容に不明点などがございましたら、ご遠慮なくこちらのメールにご返信ください。確認にお時間がかかる場合には、その旨お知らせいただきますようお願いいたします。

[お問い合わせの内容]

MicroSoft管理センターの日本語化表示設定

[回答内容]

今回お問い合わせいただきました動作についてですが、[サービス正常性]の自動翻訳機能はアカウントの言語設定に依存しているものと認識しております。 そのため、以下にご案内させていただくコマンドレットをお試しいただき、今回のお問い合わせいただきました事象が改善するかご確認いただきたく存じます。

◆ お客様環境で英語表記となってしまうアカウントの言語設定の状況確認

Windows PowerShell を用いて確認していただくことが可能です。

接続のため以下のコマンドレットを実行して、管理者アカウントのユーザー名とパスワードを入力します。

【コマンドレット】

Connect-MsolService

以下のコマンドレットを実行することで、アカウントの言語設定を確認することができます。

Get-MsolUser -UserPrincipalName 〈確認をしたいアカウントのUPN〉 | select PreferredLanguage

【実行例】

Get-MsolUser -UserPrincipalName yoshikazu.makino@jccu.coop | select PreferredLanguage

こちらで出力される設定値が "ja-JP" と表示されると日本語、"en-US" など他の表示がされた場合は日本語以外の言語設定となっております。 上記コマンドレットにて出力される設定値が "ja-JP" 以外、もしくは空欄となりましたら下記コマンドレットを実行していただくことで、設定していただくことが可能となります。

◆アカウントの言語設定

- □ 特定ユーザーの Office 365 の利用言語を変更する
- <コマンドレット> Set-MsolUser -UserPrincipalName <対象ユーザーの UserPrincipalName> -PreferredLanguage <設定する言語コード>
- <実行例> Set-MsolUser -UserPrincipalName yoshikazu.makino@jccu.coop -PreferredLanguage ja-JP
- <説明> 上記実行例では、日本語 [ja-JP] に設定しています。設定後、反映にお時間を要することがございますのでご留意ください。



【参考】マイクロソフト サポート窓口への問合せで得た回答



■ MicroSoft管理センターの日本語化表示設定について

Microsoft 365 サポート エンジニア 阿部 遥 Cloud Identity マネージャー: 佐藤 佐藤 大樹 | Email: v-dasato@microsoft.com

■■■■■ 操作検証 ■■■■■

「Windows PowerShell lを管理者として実行

PS C:\u00e4windows\u00e4system32> Connect-MsolService

エラー原因:

PowerShell実行環境の MsOnlineモジュール のバージョンが 1.1.166.0 より前であった場合、先進認証で接続するにはバージョンを上げる必要があります。 最新版の MsOnlineモジュール をインストールするには以下のコマンドレットを実行します。

PS C:\u00e4windows\u00e4system32> Install-Module -Name MSOnline -AllowClobber -Force

続行するには NuGet プロバイダーが必要です

PowerShellGet で NuGet ベースのリポジトリを操作するには、'2.8.5.201' 以降のバージョンの NuGet プロバイダーが必要です。

NuGet プロバイダーは 'C:\Program Files\PackageManagement\ProviderAssemblies' または

C:¥Users¥makino_yosh2¥AppData¥Local¥PackageManagement¥ProviderAssemblies' に配置する必要があります。

Install-PackageProvider -Name NuGet -MinimumVersion 2.8.5.201 -Force' を実行して NuGet

プロバイダーをインストールすることもできます。 今すぐ PowerShellGet で NuGet プロバイダーをインストールしてインポートしますか?

[Y] はい(Y) [N] いいえ(N) [S] 中断(S) [?] ヘルプ (既定値は "Y"): Y

PS C:\footnote{\text{Windows}\footnote{\text{System32}} Get-InstalledModule -Name MSOnline

Version Name Repository Description

1.1.183.66 MSOnline PSGallery Microsoft Azure Active Directory Module for Wind...

「Windows PowerShell」を管理者として再実行

PS C:\footnote{ PS C:\footnote{windows\footnote{system32} Connect-MsolService ←先進認証バージョンにしたので正常終了

PS C:\footnote{\text{Windows}\footnote{\text{System32}} Get-MsolUser -UserPrincipalName \text{yoshikazu.makino@jccu.coop | select PreferredLanguage

PS C:\footnote{yoshikazu.makino@jccu.coop -PreferredLanguage ja-JP ↑エラーとなる



【参考】 マイクロソフト サポート窓口への問合せで得た回答



■ MicroSoft管理センターの日本語化表示設定について

Microsoft 365 サポート エンジニア 阿部 遥 Cloud Identity マネージャー: 佐藤 佐藤 大樹 | Email: v-dasato@microsoft.com

■■■■ エラーとなる別の対処方法 オンプレミス AD 側ユーザーの言語設定方法 ■■■■■

オンプレミスAD サーバーにて、[Active Directory ユーザーとコンピューター] を起動 上部のタブより[表示] を開き、[拡張機能] をクリックし有効化 該当のユーザーをダブルクリックし、プロパティの画面で[属性エディター] タブを選択 [属性]より、[preferredLanguage]を選択し、[編集] ボタンをクリック [値]に設定したい言語の言語コードを入力し、[OK]ボタンをクリック 入力例) 日本語: ja-jp、英語 en-us 画面が戻りますので、[適用]ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリック Azure AD Connectサーバーにて、定期同期または手動で強制同期を実行 [preferredLanguage] 属性を設定しディレクトリ同期の完了後、数分待ち再度サインインし、画面の表示言語設定が変更されているかを確認。

Azure Active Directory での言語のカスタマイズ

https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/external-identities/user-flow-customize-language